



日本救急看護学会

# 2026年 災害看護初期対応セミナー

我が国では東日本大震災をはじめ、様々な災害を経験しています。災害の経験や対応で得た教訓を共有し、組織の危機管理から意思決定プロセス、医療対応の原則を習得して、減災への備えとしましょう。

日時：2026年 5月 31日（日） 9:00～17:00

場所：岩手医科大学 災害時地域医療支援教育センター  
（〒028-3694 岩手県紫波郡矢巾町医大通1丁目1-1）

募集人数：36名（先着順）

※看護職以外の方の受講も可能です

申込み期間：2026年 5月 15日（金）17時まで

参加費：学会員 8,000円 非会員 12,000円

学会認証救急看護師制度

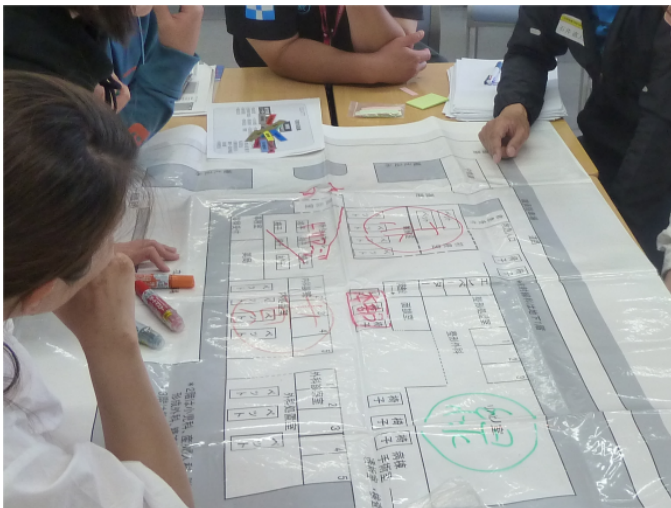
セミナー受講ポイント 2ポイント獲得可能

岩手医科大学までは  
JR東北本線  
矢幅駅より徒歩15分  
(約1.2km)  
右記二次元コード参照



## セミナー内容：

- ・集団災害対応の講義とシミュレーションを融合させたプログラムです。
- ・災害発生直後の急性期の病院を想定し、災害対応の原則や過去の災害から得た知見や教訓をもとに、様々な状況設定における対応をグループワークによる意思決定をとおして、看護の独自性や看護実践を盛り込みながら学習するスタイルです。



- ・グループワークで「組織運営ミーティング」の臨場感が体験できます。
- ・ファシリテーターは災害の経験が豊富な看護師がつとめます。「災害時の多職種連携」や「臨床のなかで災害看護を浸透させる」ためのヒントが得られます。
- ・災害医療は顔の見える関係も重要です。対面コースにより、受講者同士の繋がりが持てます。

【 申込・お問合せ：日本救急看護学会 】

下記URLまたは二次元コードからお申込みください

<http://jaen.umin.ac.jp/seminar/disaster.html>



主催：日本救急看護学会 災害看護委員会